

～安食台四丁目自治会訪問～

R3.12.19 (日)

新型コロナの影響を考慮したイベントの運営や、アダプト制度の対象拡大による緑道の美化の推進など、活発な自治会運営を行う安食台四丁目自治会を訪問しました。

「もちもちイベント」開催 R3.12.19(日)

新型コロナウイルス感染拡大に影響により、例年実施していた餅つきに変え、昨年度は「まる餅」の個別配付を行ったそうですが、今年度は内容を拡大して開催されるとのことをお話を聞いて訪問しました。会場内は、

★餅の引き渡しコーナーまる餅（10個入り）

★飲み物提供コーナー

缶ビール又はお茶と備蓄水

★お楽しみくじ引き抽選コーナーの他、さかえ菜園クラブさんが野菜販売で出店し、購入する方もたくさんいました。



渡邊会長からは、「会場内は、密にならないように一方通行にして、10時～13時の間に来ていただくようにしました。もちは、昨年度町内の事業者者に委託していて、とてもおいしいと好評だったので、同じところに委託しています。」とお話がありました。



○会場入り口では消毒と検温、各テントにはビニールの仕切りが設置されて、感染対策が徹底されていました。

「緑道の花壇づくり」の取り組み

町の実施する除草作業だけでなく、自治会で自主的に除草等を行ったところ、「何か植えるのですか」という通行者からの声などで、植栽に対する期待が高いことを感じて、緑道のセンター部分へ花を植えたそうです。また、自治会では、アダプト制度に緑道を追加しています。

お花はパンジーとビオラで、2か所に植えています。

花を植える前の作業では、土の掘り起こし、草の根を抜く作業、腐葉土等の土づくりと、役員・サポーターの皆さんの力が大きいと感じます。



「ベンチ改修」に会員の力



自治会員の志垣氏が、町の依頼によりボランティアで工事を請け負い、鴻ノ巣公園のベンチ3基を改修しました。不用の筒状の灰皿をテーブルの脚に利用するなど工夫されています。

志垣氏は、これまでも他の公園のベンチ改修などを行ってきています。